

# IAスーパーSELコントローラ

〔シングル〕

パソコン対応ソフト  
Windows版

取扱説明書 第1版

# ソフトウェア使用許諾契約書

この度は、パソコン対応ソフトをお買い上げ戴き、誠にありがとうございます。

本製品は、お客様が本契約書にご同意戴いた場合のみ、提供致します。本製品を開封する前に、本契約書をお読み下さい。本契約書にご同意戴けない場合は、本製品を開封されずに弊社にご返却戴ければ、代金をお返し致します(理由の如何に関らず開封された時点で本契約書に同意されたものと看做します)。本契約書にご同意戴ける場合は、「ユーザー登録カード兼ソフトウェア使用許諾契約書」(添付ハガキ)に必要事項を記入の上、ご返送下さい。

株式会社IAI(以下「甲」といいます)は、本契約書と共に提供するソフトウェア・プログラム(以下「許諾ソフトウェア」といいます)を使用する非譲渡性の非独占的権利を下記条項に基づき許諾し、お客様(以下「乙」といいます)も下記条項に同意するものとします。

## 1. 契約期間

本契約は、許諾ソフトウェアを乙が開封した時から発効し、乙が文書で甲に解約を申し入れるか、または第5項に規定により解約されるまで有効とします。

## 2. 使用权

乙は、本契約に基づき実施許諾された許諾ソフトウェアを、機械読取可能な形で、単一のコンピュータ・システム(以下「システム」といいます)で使用することができます。他のシステムで許諾ソフトウェアを使用する時は、別途使用权を取得することが必要です。

乙は、甲の書面による事前の同意を得なければ、本契約による使用权、本契約の適用されるソフトウェア、またはその他の品目を、譲渡したり、第三者に再使用权を許諾したり、または移転したりすることはできません。本契約で明示されている場合を除き、許諾ソフトウェアの全体または一部を印刷または複製する権利は許諾されていません。

## 3. 許諾ソフトウェアの複写

乙は、本契約書に基づき甲から提供された印刷物を、たとえその一部であっても複写することはできません。甲から機械読取可能な形で提供された許諾ソフトウェアの複製は、バックアップを目的とする場合に限定されます。

## 4. 許諾ソフトウェアの保護

乙は、許諾ソフトウェアを、甲の事前の書面による同意を得ることなく、乙または甲の従業員以外のいかなる者に対しても提供できません。

## 5. 契約の解除

甲は乙において、本契約に定める事項に違反した時、及び本契約を継続しがたい重大な事由がある時は、乙に対し何らかの事前の通知なしに直ちに本契約を解除できるものとします。

本契約が解除された場合、乙は契約が終了した日より10日以内に甲から受領した許諾ソフトウェア及びその複写物をすべて廃棄するものとし、その旨を説明する文書を甲に送付するものとします。

## 6. 保護範囲

甲は、許諾ソフトウェアに関するすべての仕様について、事前の通知なしに変更することができるものとします。また許諾ソフトウェアに関するいかなる保証も行わないものとします。また許諾ソフトウェアの組込みにより、乙に損害が発生したとしても、乙は甲に対してその損害の賠償を求めることはできません。

## ご 注 意

- ①このソフトウェアの著作権は、株式会社 I A I (アイエイアイ) にあります。
- ②このソフトウェア及びマニュアルの一部または全部を無断で使用、複製することはできません。
- ③ソフトウェアは、コンピュータ1台につき1セット購入が原則になっております。
- ④このソフトウェア及びマニュアルは、本製品の使用許諾契約書のもとでのみ使用することができます。
- ⑤このソフトウェア及びマニュアルを運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。
- ⑥このマニュアルの表紙に記載の版数 (V er. または E dition) と、ソフトウェアの版数 (V er.) は全く一致しておりませんので御了承ください。
- ⑦このマニュアルに記載されている事柄は、将来予告なしに変更することがあります。
- ⑧本ソフトウェアはW indows3.1、W indows95、W indowsNT で動作します。(本ソフトウェアにはW indows は付いていません)。従って、本ソフトウェアを御使用になる人は、W indows の基本的操作を出来る事が前提となります。

Microsoft、MS、MS-DOS、Windows、Windows3.1、Windows95、WindowsNT は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。

Copyright 1995. July I A I Corporation. All rights reserved.

## 目次

1. お使いになる前に	4
1-1. ご使用に際して提供されるもの	4
1-2. ご準備していただくもの	4
1-3. 本ソフトウェアのインストール	5
1-4. 本ソフトウェアの起動	5
2. メニューウィンドウ	6
2-1. メニューの説明	6
2-2. コマンドの説明	7
2-3. スピードバーの説明	9
3. パラメータウィンドウ	12
3-1. プログラムパラメータ	12
4. プログラム実行ウィンドウ	13
5. プログラム編集ウィンドウ	15
5-1. プログラム編集ウィンドウの項目説明	15
5-2. エラーウィンドウの説明	17
5-3. プログラム保存、及び編集終了について	18
6. プログラム選択ウィンドウ	19
6-1. プログラム複写	19
6-2. プログラム削除	20
7. ポイント編集ウィンドウ	21
7-1. ポイント編集ウィンドウの項目説明	21
7-2. ポイント保存、及び編集終了について	22

8. 軸状態・操作ウィンドウ	23
9. 入出力ポート・フラグウィンドウ	24
10. グローバル変数ウィンドウ	25
12. アップデートアプリケーションウィンドウ	27
13. ROM から FLASH へのコピー	31

## 1. お使いになる前に

### 1-1. ご使用に際して提供されるもの（製品構成）

本ソフトウェアの使用に際しまして、次のものが提供されていることを御確認下さい。

- |                                     |    |
|-------------------------------------|----|
| ①本マニュアル                             | 1冊 |
| ②ソフトウェアの入った3.5インチフロッピーディスク          | 2枚 |
| ③ソフトウェア使用許諾契約（説明）書                  | 1枚 |
| ④ユーザー登録カード（ソフトウェア使用許諾契約書兼用・官製はがき）*1 | 1枚 |
| ⑤標準RS232Cケーブル*2                     | 1本 |

（\*1 ユーザー登録カード（ソフトウェア使用許諾契約書）は、必ず弊社まで御返送下さるよう御願ひ申し上げます。御返送されない場合は、ユーザーサポートができなくなります）

（\*2 NEC製コンピューター御使用の際、一部機種においては、別途、アダプターを必要とする場合があります）

### 1-2. ご準備していただくもの（動作環境）

本ソフトウェアは、次のようなコンピュータ本体や周辺機器が必要です。

- ①コンピュータ本体、及び適合するキーボード  
Windowsが動作するパーソナルコンピュータ\*1、及び適合するキーボード。  
（\*1 パーソナルコンピュータ：以下、本書では「パソコン」と略記します）
- ②メモリ  
Windowsを動作させるのに必要なメモリ容量に準じます。
- ③ディスプレイ  
パソコン本体に適合するディスプレイ\*1。  
（\*1 ディスプレイ：以下、本書では「CRT」とも表記します）
- ④グラフィックボード  
VGA以上。
- ⑤マウス等ポインティングデバイス、及び適合するマウスドライバ  
本ソフトウェアを快適に操作していただく為のマウス等ポインティングデバイス、及び適合するマウスドライバ。
- ⑥Windows  
Windows3.1、Windows95、Windows NT
- ⑦フロッピーディスクドライブユニット  
3.5インチ型1.25または1.44MBフロッピーディスクドライブユニット。
- ⑧ハードディスク  
2MB以上の空き領域があるハードディスク。（本ソフトはハードディスクにインストールして使用）
- ⑨シリアルポート  
RS232Cシリアルポート（25または9ピン）。
- ⑩プリンタ  
パソコン本体に適合するプリンタ。

### 1-3. 本ソフトウェアのインストール

本ソフトは、パソコンのハードディスクにインストールして使用します。ここでは、本ソフトのインストール方法を説明致します。

- ①フロッピードライブに本ソフトのディスク1を挿入します。
- ②ディスク1にある Setup.EXE を実行してください。
- ③インストールプログラムが実行されますので、メッセージに従って操作してください。
- ④インストールプログラムが終了すると、Windows3.1の場合は SELWIN という名前のグループアイコンが作成され、画面上に現われます。その中の SELWIN アイコンをダブルクリックすると、本ソフトが起動します。  
また、Windows95、WindowsNTの場合は、スタートメニューに SELWIN という項目が作成され、その項目を選択することにより本ソフトが起動します。

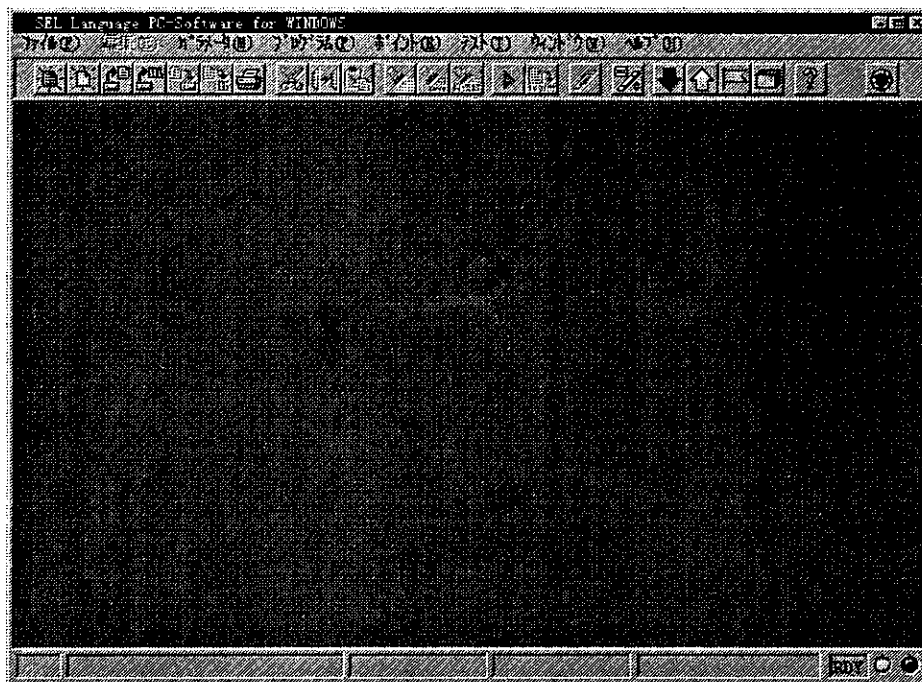
### 1-4. 本ソフトウェアの起動

- ①コントローラ及びパソコンの電源を OFF にして、付属の標準 RS 232 C ケーブルにて、コントローラとパソコンを接続します。
- ②コントローラ及びパソコンの電源を投入し、Windows を起動します。
- ③本ソフトを起動します。  
(※本ソフトは、起動する際に、コントローラとパソコンが接続されているか否かによって、オンラインモードかオフラインモードかを判定していますので、本ソフト起動後にコントローラとパソコンを接続してもオンラインモードで使用することはできません)
- ④ご使用のパソコンに2台以上のコントローラが接続されている場合は、通信ポートの選択ウィンドウが開きますので、目的のコントローラが接続されているポートを選択します。
- ⑤オフラインの場合は、アクチュエータの軸数を尋ねるウィンドウが開きますので、適切な軸数を選択して下さい。
- ⑥本ソフトのメインメニュー（初期メニュー画面）が現れますので、以降は操作目的に応じて、画面表示に従いながら適切な入力を行って下さい。

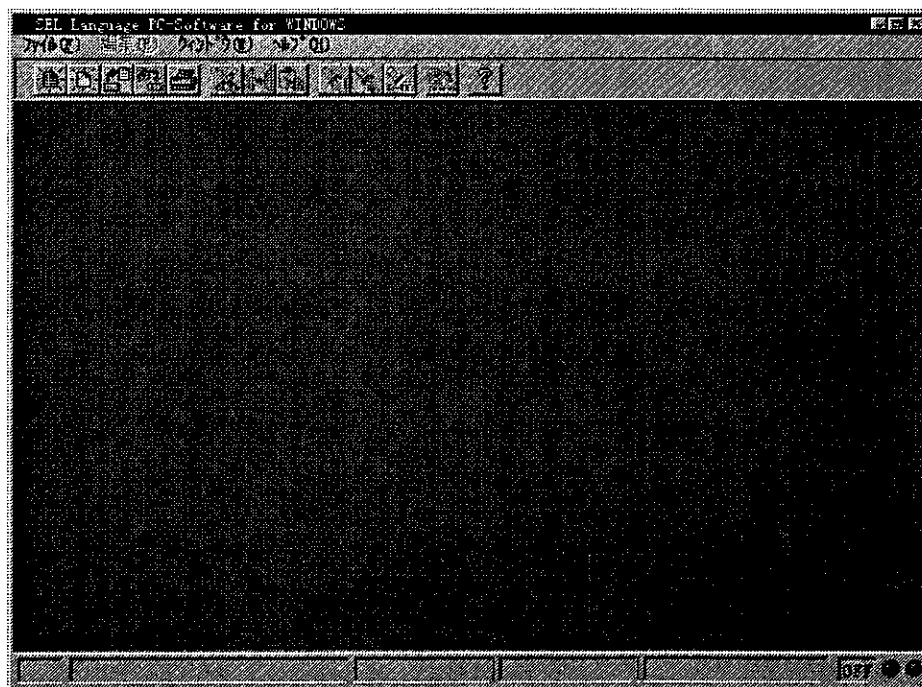
## 2. メニューウィンドウ

### 2-1. メニューの説明

本ソフトが起動しメインのウィンドウが開かれると、8項目のメニューとスピードバー上に23個のアイコンが現れます（初期画面：メインメニュー）。



オンライン起動画面



オフライン起動画面

オフライン状態では、幾つかのメニューやアイコンは、表示されません。



## 2-2. コマンドの説明

### ファイル (F)

新規作成

└─ プログラム (P)

└─ ポイント (O)

開く (O)

上書き保存 (S) Ctrl+S

名前を付けて保存 (A) Ctrl+A

コントローラへ送る (L)

印刷 (R)

印刷設定 (U)

マージン (M)

終了 (X)

オフラインでのファイル操作を行います。

プログラム・ポイントデータファイルを新規に作成します。

新規プログラムの編集ウィンドウを開きます。

新規ポイントデータの編集ウィンドウを開きます。

登録されているプログラム・ポイントデータファイルを選択して開きます。

編集中のプログラム・ポイントデータを、同一名称ファイルとして上書き保存します。

編集中のプログラム・ポイントデータを、別名称ファイルとして名前を付けて保存します。

登録されているプログラム・ポイントデータ・パラメータファイルを選択して、コントローラへ転送して読み込ませます。

選択されたプログラム・ポイントデータ・パラメータファイルを印刷します。

プリンタの設定を行いません。

印刷時の左マージンを設定します。

本ソフトを終了します。

### 編集 (E)

切り取り (U) Ctrl+X

複製 (C) Ctrl+C

張付け (P) Ctrl+V

挿入 (I) Ctrl+I

検索 (S) Ctrl+F

次検索 (N) Ctrl+N

置換 (R) Ctrl+R

プログラムエラー確認 (H) Ctrl+E

プログラム・ポイントデータを編集する場合の補助作業を行いません。

マークされた行をクリップボードへ移動します。

マークされた行をクリップボードへ複製します。

マークされた行へクリップボードのデータを複製します。

カーソルで指定した行に1行挿入します。

検索する文字列の設定および検索を行いません。

上記で設定された文字列を、続けて検索します。

設定された文字列を検索し、設定された文字列に置換えます。

編集中のプログラムのエラー確認を行いません。

### パラメータ (M)

プログラム (P)

ポイント (O)

サーボ (E)

軸 (A)

└─ サーボ (A)

└─ 原点復帰 (H)

└─ モータ (M)

└─ ゲイン (G)

保存 (S)

印刷 (R)

パラメータ関連を扱います。(オンライン)

プログラムパラメータの変更を行いません。

ポイントパラメータの変更を行います。

サーボパラメータの変更を行います。

軸別パラメータを扱います。

軸別サーボパラメータの変更を行いません。

軸別原点復帰パラメータの変更を行いません。

軸別モータパラメータの変更を行いません。

軸別ゲインパラメータの変更を行いません。

パラメータをファイルに名前を付けて保存します。

パラメータの印刷を行いません。

**プログラム (P)**

実行 (U)

編集 (E)

書き込み (W)

複写 (C)

削除 (D)

保存 (S)

一括保存 (V)

印刷 (R)

コントローラ内のプログラム関連を扱います。(オンライン)

指定されたプログラムの実行・停止を行ないます。複数プログラムを並行して実行できます。

プログラムの編集を行います。

編集中のプログラムをコントローラに書き込みます。

プログラムの複写を行ないます。

プログラムの削除を行ないます。

プログラムをファイルに名前を付けて保存します。

コントローラ内の全てのプログラムを1個のファイルとして名前を付けて保存します。

プログラムの印刷を行ないます。

**ポイント (R)**

編集 (E)

書き込み (W)

位置取得 (G) Ctrl+G

移動 (M) Ctrl+M

連続移動 (L) Ctrl+L

(停止)

削除 (D)

保存 (S)

印刷 (R)

コントローラの位置データを扱います。(オンライン)

指定した範囲のポイントの編集を行ないます。

編集中のポイントをコントローラに書き込みます。

軸の現在位置をカーソル位置に読み込みます。

カーソル行の位置へ軸を移動させます。

カーソル行から連続しているデータの位置へ順に移動していきます。連続移動中、このコマンドを実行すると停止します。

指定した範囲のポイントの削除を行ないます。

編集中のポイントファイルに名前を付けて保存します。

ポイントの印刷を行ないます。

**テスト (T)**

サーチ (S)

システム入力 (Y)

入力 (I)

出力 (O)

プラグ (F)

変数 (A)

バージョン (V)

消去 (C)

リセット (R)

コントローラの操作関連を扱います。(オンライン)

軸の状態確認、およびジョグ動作を行ないます。

システム入力・プログラム No. 入力ポートの状態表示を行ないます。

入力ポートの状態の表示を行ないます。

出力ポートの表示、変更を行ないます。

プラグの表示、変更を行ないます。

グローバル変数 (200~399) の表示を行ないます。

バージョンの表示を行います。

コントローラ内のパラメータ・プログラム・ポイントの消去を行ないます。

コントローラのリセットを行ない、電源 ON 時と同じ状態となります。

**ウィンドウ (W)**

カスケード (C)

タイル横 (H)

タイル縦 (V)

アイコンの整列 (I)

画面表示されているウィンドウの管理を扱います。

表示されている複数のウィンドウを斜めに少しずつずらして並べます。

表示されている複数のウィンドウを水平方向に分割して並べます。

表示されている複数のウィンドウを垂直方向に分割して並べます。

アイコンを最下段に並べます。

**ヘルプ (H)**

目次 (C)

検索 (S) Ctrl+H

情報 (A)

SEL Win の使い方・SEL 言語・資源についての説明をします。

トピックの検索をし、そのキーワードの説明をします。

ソフトウェアのバージョン等を表示します。

## 2-3. スピードバーの説明



プログラムファイルの新規作成を行います。

ファイル (F) →新規作成 (N) →プログラム (P) と同様の動作をします。



ポイントファイルの新規作成を行います。

ファイル (F) →新規作成 (N) →ポイント (O) と同様の動作をします。



ファイルの編集を行います。

ファイル (F) →開く (O) と同様の動作をします。



コントローラへ読み込みます。

ファイル (F) →コントローラロード (L) と同様の動作をします。



編集内容をファイルへ保存します。

ファイル (F) →上書き保存 (S)、または名前を付けて保存 (A) と同様の動作をします。



編集内容をコントローラへ書込みます。

プログラム (P) →書込み (W)、またはポイント (R) →書込み (W) と同様の動作をします。



ファイルの印刷を行ないます。

ファイル (F) →印刷 (R) と同様の動作をします。



選択範囲をクリップボードへ切取ります。

編集 (E) →切取り (U) と同様の動作をします。



選択範囲をクリップボードへ複写します。

編集 (E) →複写 (C) と同様の動作をします。



クリップボードの内容を張付ます。

編集 (E) →張付け (P) と同様の動作をします。



文字列の検索を行いません。

編集 (E) → 検索 (S) と同様の動作をします。



指定された文字列の次の検索を行いません。

編集 (E) → 次検索 (N) と同様の動作をします。



指定された文字列を指定された文字列への置換を行いません。

編集 (E) → 置換 (R) と同様の動作をします。



プログラム実行ウィンドウを開きます。

プログラム (P) → 実行 (U) と同様の動作をします。



プログラムのエラーチェックを行いません。

編集 (E) → プログラムエラー確認 (H) と同様の動作をします。



軸の現在位置をポイントデータとして取得します。

ポイント (R) → 位置取得 (G) と同様の動作をします。



軸の状態表示と操作を行いません。

テスト (T) → サボ (S) と同様の動作をします。



入力ポートの状態を表示します。

テスト (T) → 入力 (I) と同様の動作をします。



出力ポートの状態を表示します。

テスト (T) → 出力 (O) と同様の動作をします。



フラグの状態を表示します。

テスト (T) → フラグ (F) と同様の動作をします。



グローバル変数の内容を表示します。  
テスト (T) → 変数 (A) と同様の動作をします。



ヘルプ画面を表示します。  
ヘルプ (H) 中の検索と同様の動作をします。

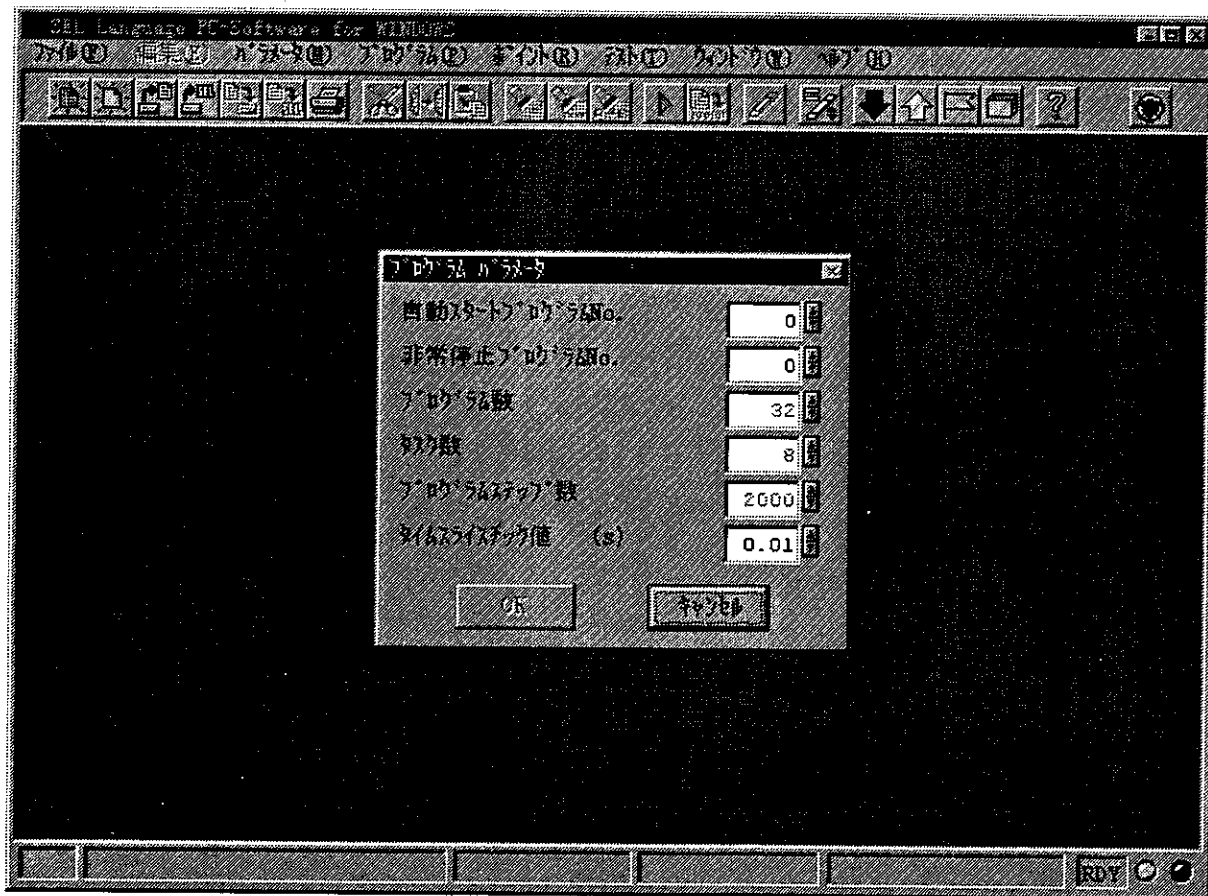


コントローラの再起動 (リセット) を行いません。  
テスト (T) → リセット (R) と同様の動作をします。

### 3. パラメータウィンドウ

#### 3-1 プログラムパラメータ

- ①メニューからパラメータ (M) →プログラム (P) と選択します。
- ②プログラムパラメータのウィンドウが開かれます。  
適切なパラメータを選び、その値を修正します。  
なお、半透明になっているプログラム数、タスク数、プログラムステップ数はコントローラ固有の値なので、変更する事は出来ません。
- ③修正後OKをクリックするとプログラムパラメータの書き込みウィンドウが開きますので、はい (Y) をクリックし変更した内容をコントローラに書き込みます。  
キャンセルをクリックすると内容を変更せずに終了します。  
パラメータ変更後はその設定を有効にする為に、一度リセットする必要があります。



\*上記では、プログラムパラメータについて述べましたが、その他のパラメータについても、操作方法は共通となります。

## 4. プログラム実行ウィンドウ

①メニューからプログラム (P) →実行 (U) と実行します。

②タスク状態ウィンドウが表示され、このウィンドウには次の項目があります。

P r o g r a m

プログラムNoとステップ数が表示されます。ここで実行するプログラムを選択します。

N o .

タスクNoを表示しています。

S t s

プログラムの状態を表示します。

L

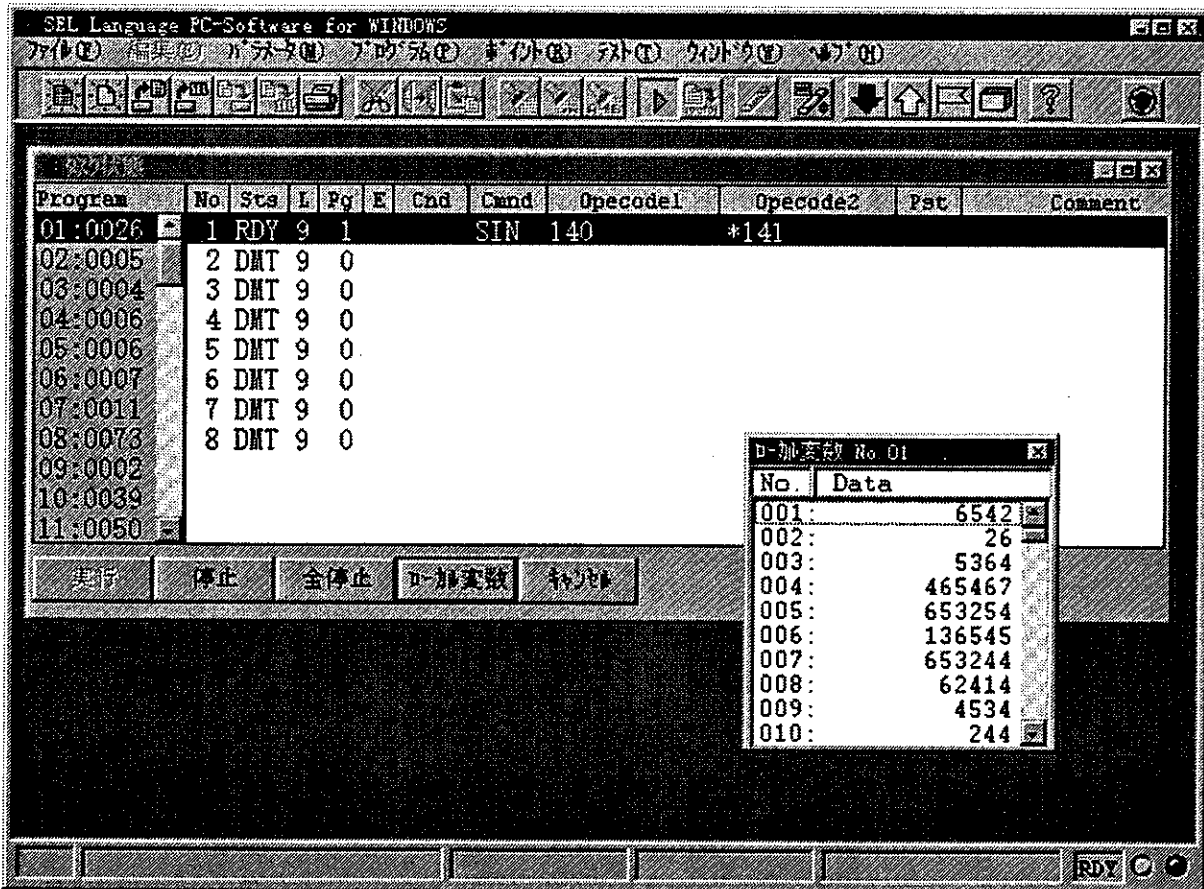
タスクレベルを表示します

P g

実行中のプログラムNoを表示しています。

E ~ C o m m e n t

現在実行しているステップを表示します。各項目はプログラム編集のものと同じです。



③このウィンドウには次のボタンがあります。

実行

プログラムリストで選択されているプログラムを実行します。

停止

タスクリストで選択されているプログラムを停止します。

全停止

実行中の全てのプログラムを停止します。

ローカル変数

タスクリストで選択されている実行中プログラムのローカル変数ウィンドウを開きます。

キャンセル

ウィンドウを閉じます。ウィンドウを閉じても実行中のプログラムは停止しません。



## 5. プログラム編集ウィンドウ

### 5-1. プログラム編集ウィンドウの項目説明

- ①メニューからプログラム (P) →編集 (E) と選択します。
- ②プログラム選択ウィンドウが表示されますので、編集するプログラムNoを選択しOKをクリックします。
- ③コントローラプログラムウィンドウが表示され、このウィンドウには次の項目があります。

#### Step

プログラムの行番号が表示されます。入力の必要はありません。

#### E

拡張条件を指定します。AかOで指定します。

A = And

O = Or

を表しています。

#### N

入力条件の反転を指定します。Nを指定すると反転になります。

N = Not

#### Cnd

入力条件を指定します。入出力ポート・フラグを指定します。  
範囲は1～999です。

#### Cmnd

コマンドを指定します。アルファベットキーをキーボードから直接入力するか、ここでダブルクリックして、プログラム命令リストの内容を呼び出して選択します。必要なコマンドをキー入力すると、該当するコマンドにカーソルが合います。リターンキーを押すか、ダブルクリックすると、コマンドが入力されます。

#### Operand 1, 2

ここに入力できるデータには次のものがあります。

##### **数値**

数値データ、入出力ポート・フラグ、変数Na、カラムNa、タグNa、サブルーチンNa、軸Na、ポジションNa、プログラムNa、タスクレベル、資源Na、チャンネルNa等で、直接数字を入力します。

##### **変数**

数値データを指定する項目で、\*変数Naと入力する事によって間接指定が出来ます。  
例えば変数1に10が入っていた場合、\*1と指定すると10を指定した場合と同じ動作をします。

**軸パターン**

2進数表記で軸を指定します。

0 = 非選択

1 = 選択

となります。

**文字列**

" で囲まれたデータは、文字列として認識します。

'SEL' の様に入力します。一度に指定できる文字数は半角 4 文字までです。

**P s t**

各命令ごとの結果条件に合った場合にオンにされる出力ポート・フラグを指定します。

入力は数値で、範囲は 3 0 0 ~ 9 9 9 です。

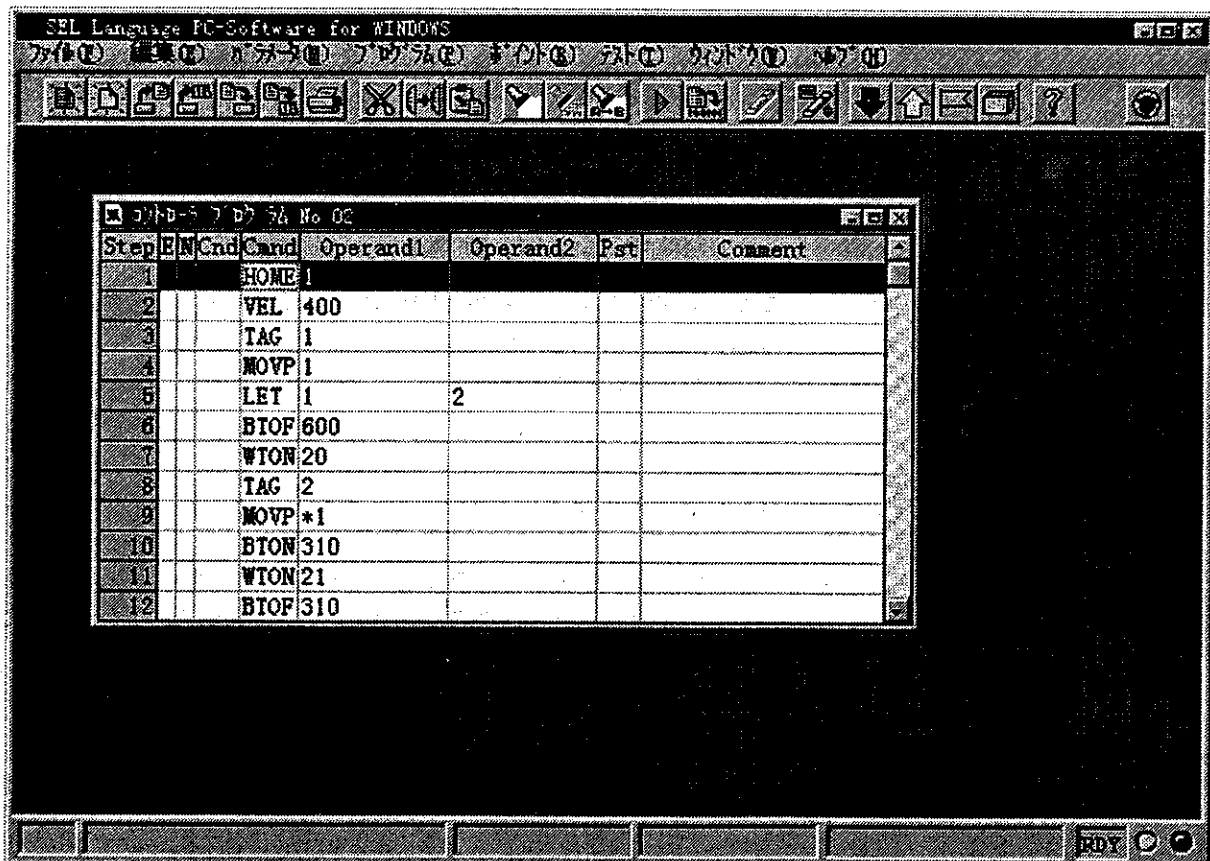
**C o m m e n t**

プログラムの注釈を書きしておく事が出来ます。文字数は 1 8 文字 (半角) です。

ここを有効に使用し、見易いプログラムを作るのに役立てて下さい。

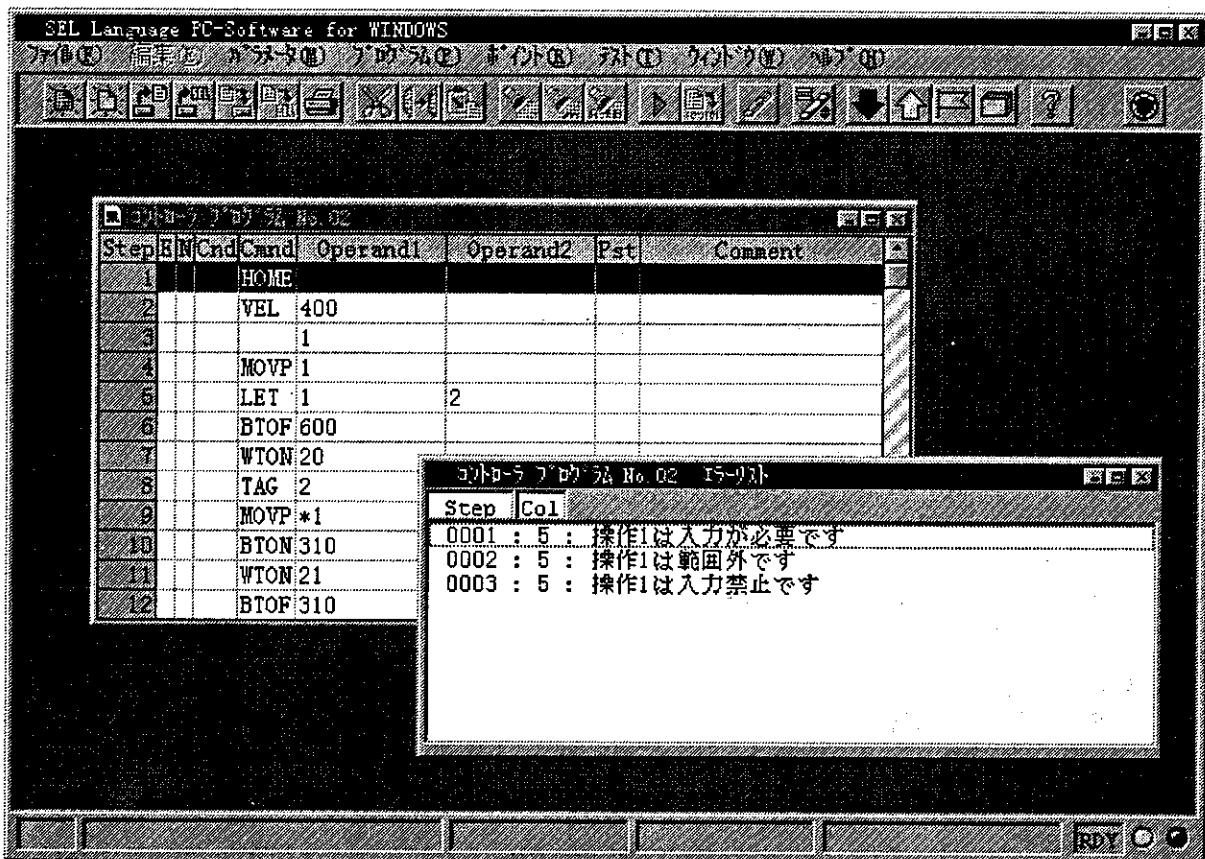
また、コメントだけの行や空白行も許されるので必要に応じて使用して下さい。

- ④ C o m m e n t にカーソルを合わせ、リターンキーを押すと次の行に移動します。



## 5-2. エラーウィンドウの説明

- ①メニューから編集 (E) →プログラムエラー確認 (H) と選択します。
- ②プログラムエラー確認を実行すると、エラーがあった場合は、エラーリストが表示されます。  
エラーリストには、行番号と列番号およびエラーの種類が書かれており、そこをダブルクリックするとそのエラーがある位置へカーソルが移動します。



### 5-3. プログラム保存、及び編集終了について

① ファイル (F) → 上書き保存 (S)

プログラムをファイルに保存します。

注) ファイル名が指定されていない場合は②と同様となります。

② ファイル (F) → 名前を付けて保存 (A)

プログラムに名前を付けてファイルに保存します。

③ プログラム (P) → 書き込み (W)

プログラムをコントローラに保存します。

コントローラプログラム編集時のみ使用可能です。

注) プログラムにエラーがあった場合は、エラーウィンドウを表示します。

④ プログラム編集ウィンドウを閉じる

編集終了時に書込確認のメッセージが表示されます。

はい (Y)

プログラムを更新して終了します。

プログラムを読み込んだ所へ書き戻します。

いいえ (N)

プログラムを破棄して終了します。

キャンセル

終了を中止して編集を続けます。

注) 保存時には自動的にプログラムエラー確認が行なわれます。エラーがあった場合は、保存を中止します。

## 6. プログラム選択ウィンドウ

### 6-1 プログラム複写

- ①メニューからプログラム (P) →複写 (C) と選択します。
- ②プログラム複写のウィンドウが表示されます。  
複写元のプログラムNo.をダブルクリックするとインフォメーションに複写元プログラムNoが表示されます。
- ③複写先のプログラムNo.をクリックするとインフォメーションに複写先プログラムNoが表示されますので下記のボタンを選択しクリックしてください。

追加

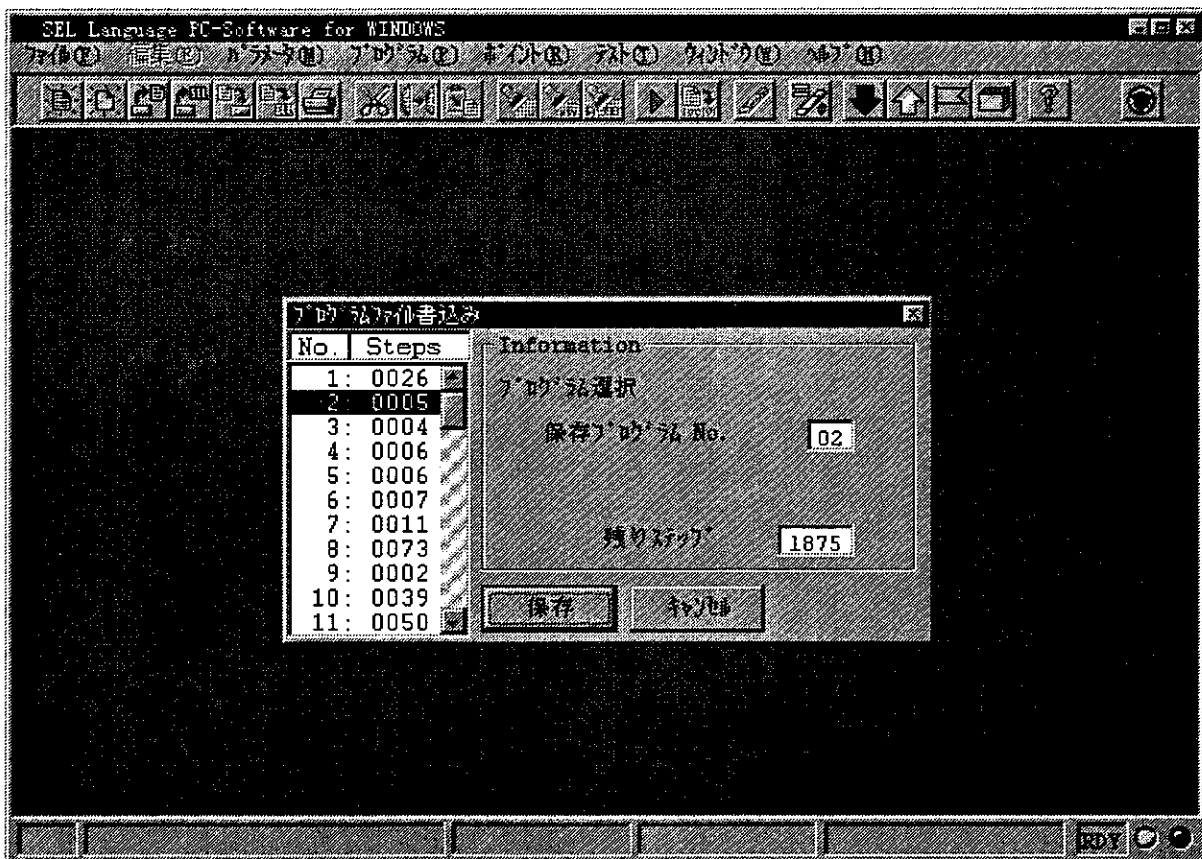
複写先のプログラムの最後に複写元のプログラムを複写します。

上書き

複写先のプログラムを消去しその先頭へ、複写元のプログラムを複写します。

キャンセル

中止終了します。



## 6-2. プログラム削除

- ①メニューからプログラム (P) →削除 (D) と選択します。
- ②プログラム削除のウィンドウが表示されます。  
削除するプログラムNoをクリックするとインフォメーションに削除プログラムNoが表示されます。
- ③削除ボタンをクリックするとプログラムを削除します。

## 7. ポイント編集ウィンドウ

### 7-1. ポイント編集ウィンドウの項目説明

- ①メニューからポイント (P) →編集 (E) と選択します。
- ②ポイントデータ選択ウィンドウが表示されますので、編集範囲を選択し、OKをクリックします。
- ③コントローラポイントデータウィンドウが表示され、このウィンドウには次の項目があります。

No.

ポイント No. です。入力の必要はありません。

Acc

加速度を指定します。

設定範囲は 0. 01 ~ サーボパラメータの最大加速度までです。

Vel

速度を指定します。

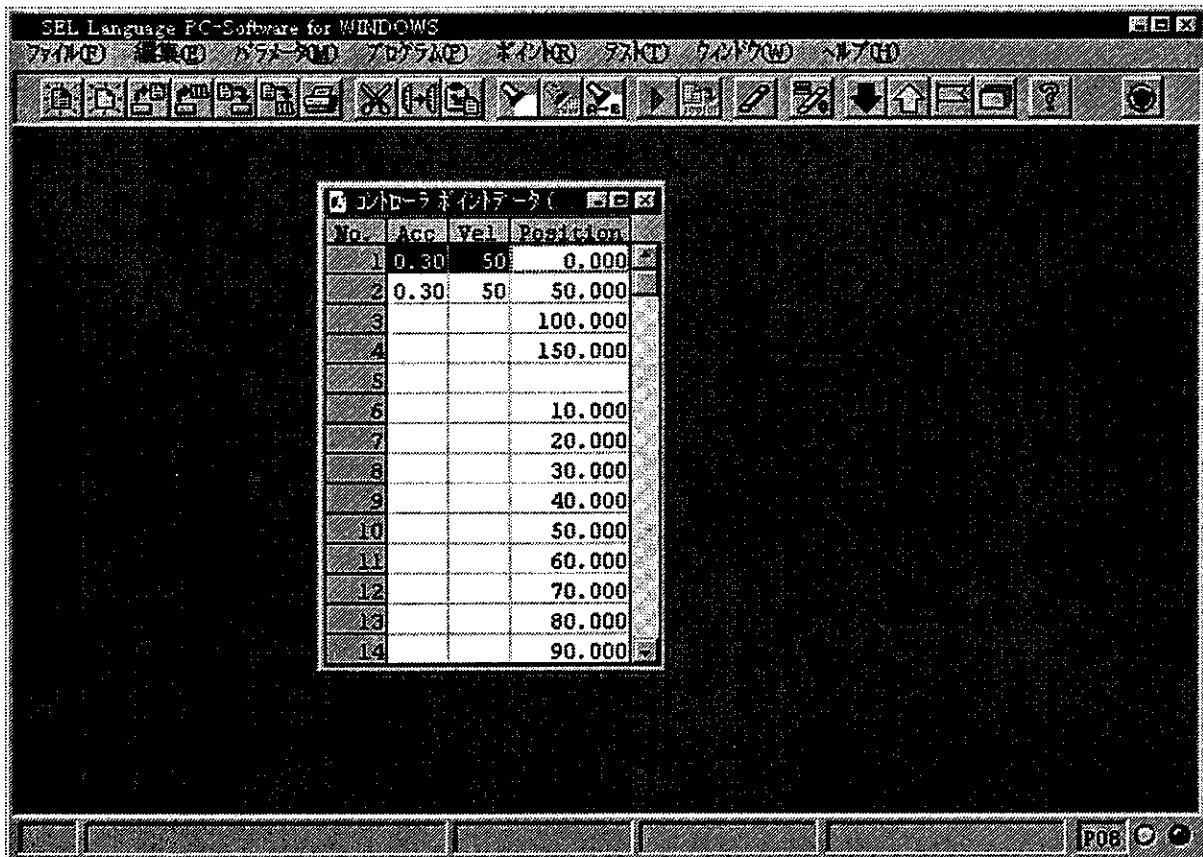
設定範囲は 1 ~ サーボパラメータの最大加速度までです。

Axis 1 ~ 8

各軸の位置を指定します。

設定範囲は -9999. 999 ~ 9999. 999 です。

- ④最終 Axis にカーソルを合わせ、リターンキーを押すと次の行に移動します。



## 7-2. ポイント編集機能説明

ポイント編集機能には、直接数値入力する以外に以下の操作ができます。

① **ポイント (P) → 位置取得 (G)**

軸の現在位置をカーソル位置に読み込みます。

② **ポイント (P) → 移動 (M)**

カーソル行の位置へ軸を移動させます。

③ **ポイント (P) → 連続移動 (L)**  
(停止)

カーソル行から連続しているデータの位置へ順に移動していきます。  
連続移動中、このコマンドを実行すると停止します。

注) 軸状態・操作ウィンドウで選択した軸のみが、上記操作の対象となります。

## 7-3. ポイント保存、及び編集終了について

① **ファイル (F) → 上書き保存 (S)**

ポイントをファイルに保存します。

注) ファイル名が指定されていない場合は②と同様となります。

② **ファイル (F) → 名前を付けて保存 (A)**

ポイントに名前を付けてファイルに保存します。

③ **ポイント (R) → 書き込み (W)**

ポイントをコントローラに保存します。

コントローラポイント編集時のみ使用可能です。

④ **ポイント編集ウィンドを閉じる**

編集終了時に書込確認のメッセージが表示されます。

はい (Y)

ポイントを更新して終了します。

ポイントを読み込んだ所へ書き戻します。

いいえ (N)

ポイントを破棄して終了します。

キャンセル

終了を中止して編集を続けます。



## 8. 軸状態・操作ウィンドウ

- ①メニューからテスト (T) →サーボ (S) と選択します。
- ②軸状態・操作ウィンドウが表示されます。  
軸の選択スイッチ、軸 No.、現在位置、ステータスが表示されます。
- ③軸動作スイッチをクリックする事により、軸状態の選択スイッチで指定した軸が動作します。

### 原点復帰

指定された軸を原点復帰します。

### 前進/後進

軸のジョグ移動を開始させます。

軸はスイッチを押している間、動作を行ないます。

### サーボON/OFF

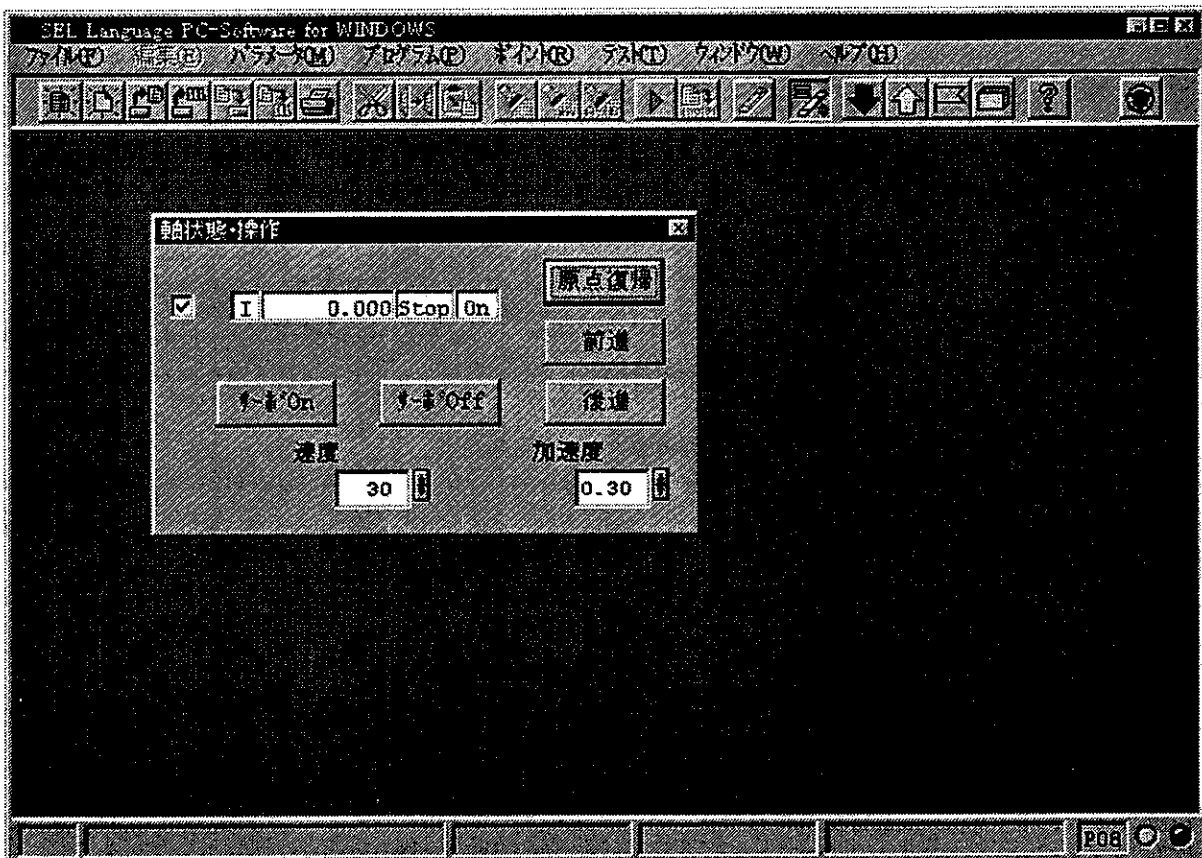
サーボのON/OFFをします。

### 加速度

移動時の加速度を設定します。

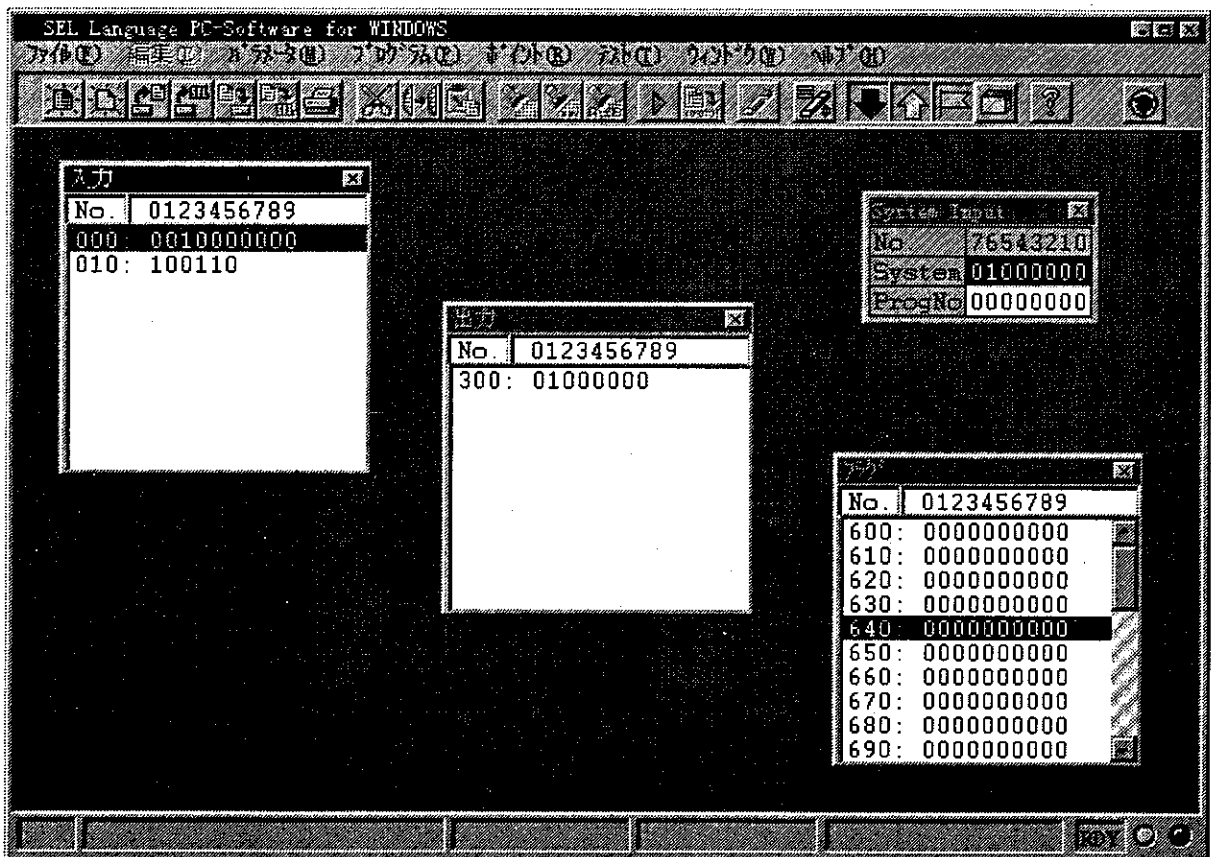
### 速度

移動時の速度を設定します。



## 9. 入出力ポート・フラグウィンドウ

- ①メニューからテスト (T) →システム入力 (Y) または、入力 (I) または、出力 (O) または、フラグ (F) と選択します。
- ②システム入力、入力、出力、フラグのウィンドウが表示されます。  
それぞれ現在のシステム入力ポート、入力ポート、出力ポート、フラグの値を示しています。  
出力とフラグにおいては、0/1 キーでカーソル位置出力、フラグの状態を反転することが出来ます。



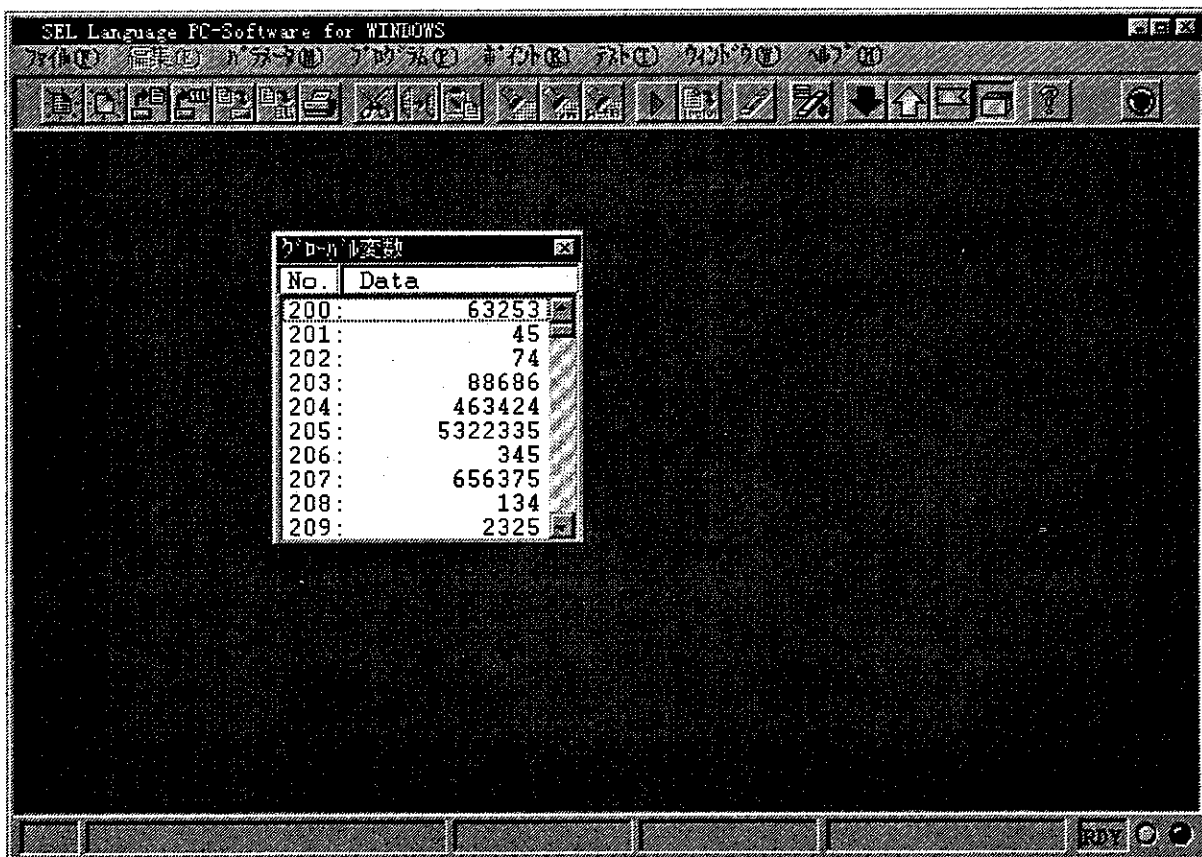
注) システム入力ウィンドウはDSタイプのみ表示されます。

## 10. グローバル変数ウィンドウ

①メニューからテスト (T) →変数 (A) と選択します。

②グローバル変数ウィンドウが表示されます。

現在のグローバル変数 (200～399) の値を表示します。



## 11. メモリ消去ウィンドウ

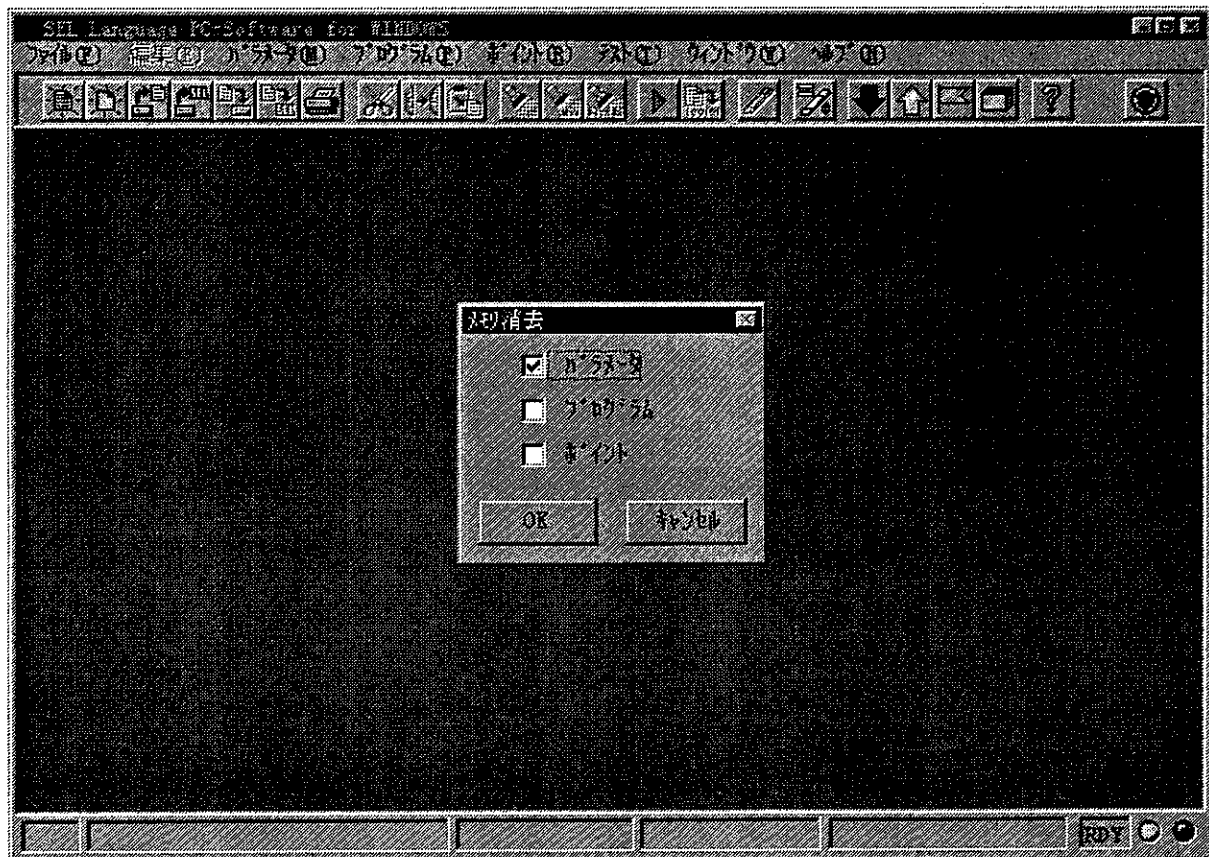
①メニューからテスト (T) →消去 (C) と選択して下さい。

②メモリ消去ウィンドウが表示されます。

パラメータ、プログラム、ポイントの内初期化するものをマークしてOKをクリックして下さい。

パラメータは、初期値がセットされ、プログラム、ポイントは全て消去されます。

初期化した後は、コントローラをリセットし、プログラムも立ち上げ直して下さい。

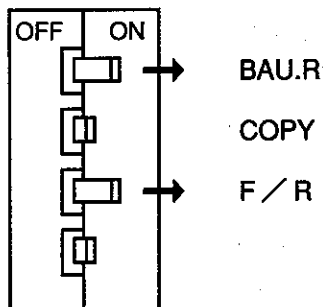


## 12. アップデートアプリケーションウィンドウ

現行のフラッシュメモリの内容を、アップデートします。  
このためにはまず、お客様のハードディスク内に最新バージョンのファイルがある状態を前提とします。


- ①コントローラ正面パネル内のファンクションスイッチのBAU.RスイッチをONにし、ボーレートを高速に設定します。また、F/RスイッチをONにし、ROM側に切替えます。

ファンクションスイッチ

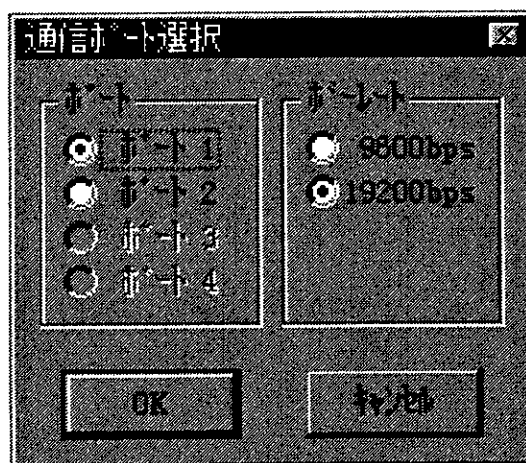


(通常 OFF 状態)

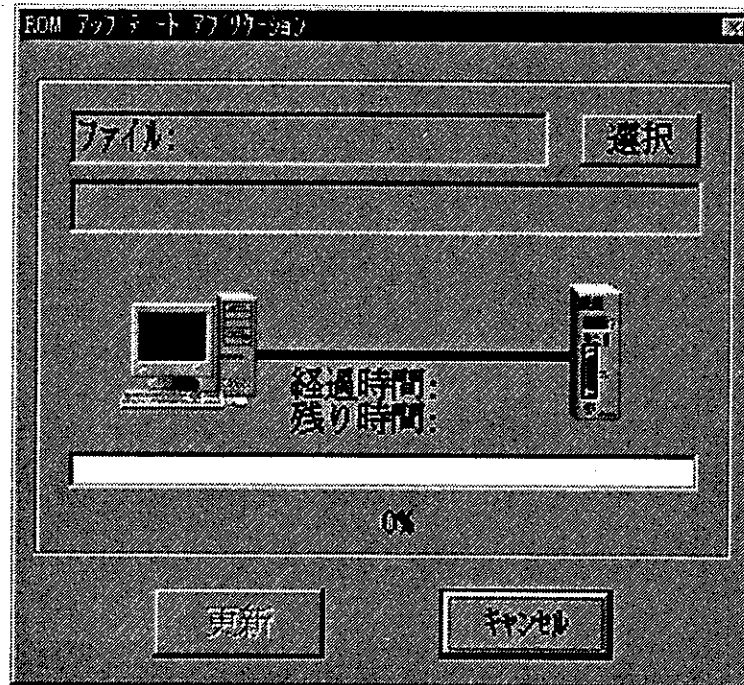
※この作業は、先の細いドライバ等により行なって下さい。

- ②コントローラの電源を投入します。コントローラのコード表示は  を表示します。

- ③パソコン対応ソフトと同じディレクトリーにある UPDATE.EXE を実行して下さい。  
通信ポート選択ウィンドウが開かれるのでコントローラの接続されたポートを選択します。また、ボーレートを 19200bps に設定し OK をクリックします。




④アップデートアプリケーションウィンドウが開きますので、選択をクリックします。

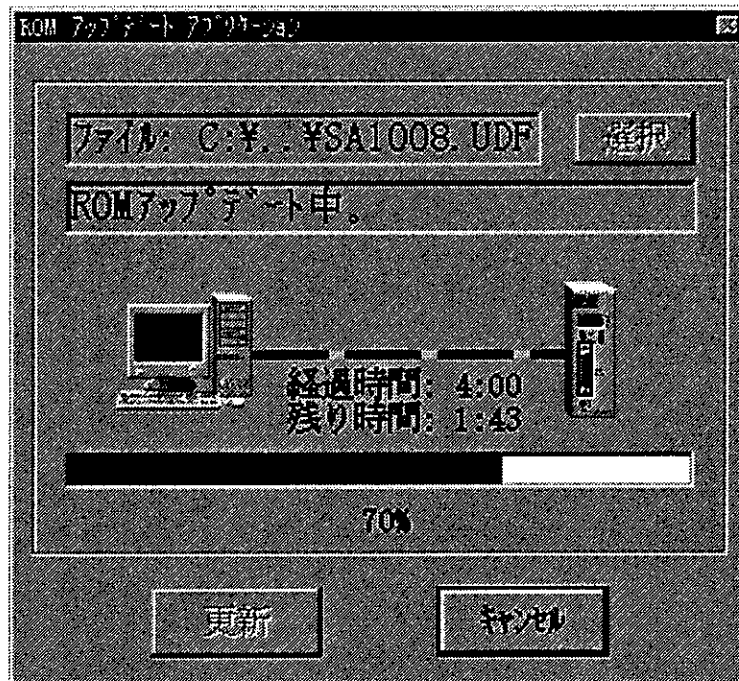



⑤あらかじめハードディスク内にある最新バージョンファイルを選択します。(拡張子は UDF です)

⑥選択されたファイル名を表示しますので、間違いなければ更新をクリックします。

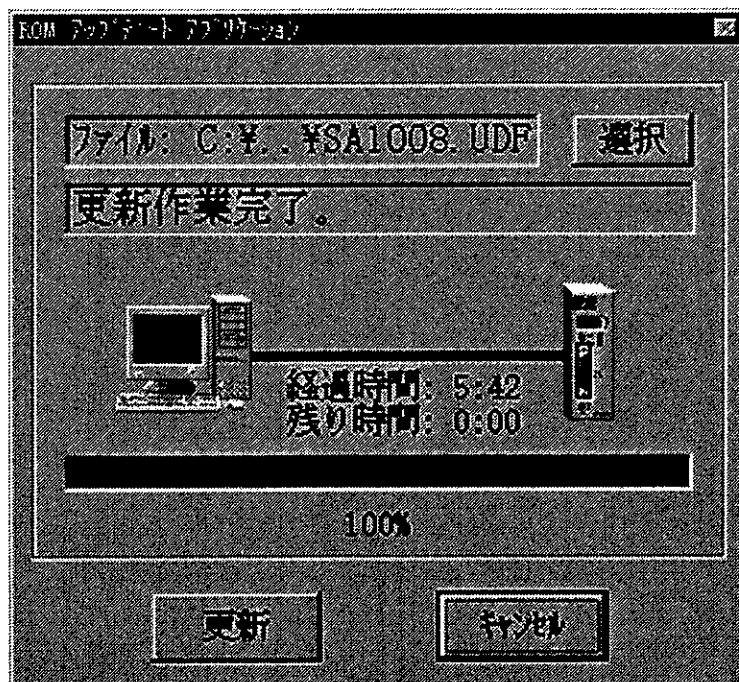
⑦作業フォルダ選択ウィンドウが開かれますが、内容を変更せずそのまま OK をクリックします。

- ⑧ 現行のフラッシュメモリの内容が消去され、最新バージョンにアップデートされます。コントローラのコード表示は  を表示します。



- ⑨ 更新が終了したらOKをクリックします。コントローラのコード表示は  を表示します。

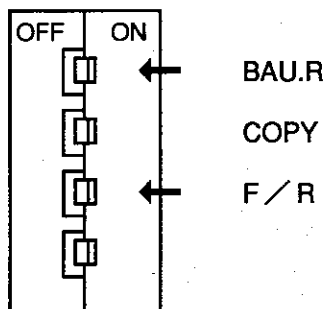
- ⑩ 以上で、パソコンからの更新作業は終了しますので、キャンセルをクリックし、アップデートアプリケーションを終了します。



①コントローラの電源を切ります。

②コントローラ正面パネル内のファンクションスイッチのBAU.RスイッチおよびF/RスイッチをOFFに戻します。

ファンクションスイッチ



(通常 OFF 状態)

③次回の起動より、更新されたバージョンでコントローラが動作します。

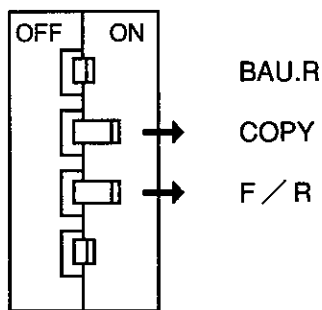


## 13. ROM から FLASH へのコピー

ROM を新しいものに交換した場合または、アップデートした内容を元に戻したい場合に使用します。

- ①コントローラ正面パネル内のファンクションスイッチの COPY スイッチを ON にします。また、F/R スイッチを ON にし、ROM 側に切換えます。


ファンクションスイッチ




(通常 OFF 状態)

※この作業は、先の細いドライバ等により行なって下さい。

- ②コントローラの電源を投入します。

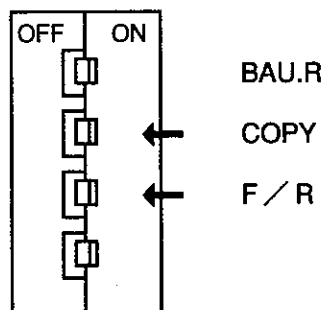
コントローラのコード表示が  を表示し、ROM から FLASH へコピーを開始します。コピー

が完了するとコントローラのコード表示が  を表示します。

- ③コントローラの電源を切ります。

- ④コントローラ正面パネル内のファンクションスイッチの COPY スイッチおよび F/R スイッチを OFF に戻します。

ファンクションスイッチ



(通常 OFF 状態)

- ⑤次回の起動より、ROM と同じバージョンでコントローラが動作します。

# MEMO

# IAI

## 株式会社 アイエイアイ

本社・工場	〒424-0102 静岡県静岡市清水広瀬 645-1	TEL 0543-64-5105 (内)	FAX 0543-64-5182
東京営業所	〒113-0034 東京都文京区湯島 1-3-4 KTお茶の水聖橋ビル 2F	TEL 03-5803-7803 (内)	FAX 03-5802-8151
大阪営業所	〒532-0011 大阪市淀川区西中島 7-7-2 新大阪ビル西館 2F	TEL 06-6886-0301 (内)	FAX 06-6886-0311
名古屋営業所	〒460-0026 名古屋市中区伊勢山 2-5-10 服部ビル 5F	TEL 052-323-8777 (内)	FAX 052-323-8904
仙台営業所	〒980-0802 宮城県仙台市青葉区二日町 14-15 アミグランデ二日町 4F	TEL 022-723-2031 (内)	FAX 022-723-2032
新潟営業所	〒940-0082 新潟県長岡市千歳 3-5-17 センザイビル 2F	TEL 0258-31-8320 (内)	FAX 0258-31-8321
宇都宮営業所	〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷 5-1-16 ルーセントビル 3F A	TEL 028-614-3651 (内)	FAX 028-614-3653
熊谷営業所	〒360-0044 埼玉県熊谷市弥生町 1-15-1 クレストフクダビル 2F	TEL 048-528-0270 (内)	FAX 048-528-0271
厚木営業所	〒243-0014 神奈川県厚木市旭町 1-10-6 シャンロック石井ビル 6F	TEL 046-226-7131 (内)	FAX 046-226-7133
長野営業所	〒390-0877 長野県松本市沢村 2-15-23 ラルカ沢村ビル 2F	TEL 0263-37-5160 (内)	FAX 0263-37-5161
静岡営業所	〒424-0102 静岡県静岡市清水広瀬 645-1	TEL 0543-64-5105 (内)	FAX 0543-64-5182
豊田営業所	〒446-0054 愛知県安城市二本木町宇切替 7-2 錦見ビル 6F	TEL 0566-71-1888 (内)	FAX 0566-71-1877
金沢営業所	〒920-0024 石川県金沢市西念 3-1-32 西清ビルA棟 2F	TEL 076-234-3116 (内)	FAX 076-234-3107
京都営業所	〒612-8401 京都市伏見区深澤下川原町 22-11 市川ビル 3F	TEL 075-646-0757 (内)	FAX 075-646-0758
岡山営業所	〒700-0945 岡山県岡山市新保 1105-1	TEL 086-801-3544 (内)	FAX 086-225-7781
広島営業所	〒730-0802 広島県広島市中区本川町 2-1-9 日宝本川町ビル 5F	TEL 082-532-1750 (内)	FAX 082-532-1751
松山営業所	〒790-0905 愛媛県松山市樽味 4-9-22 フォーレスト 21 1F	TEL 089-986-8562 (内)	FAX 089-986-8563
福岡営業所	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 1-18-1 タマホーム熊本社ビル	TEL 092-415-4466 (内)	FAX 092-415-4467

ホームページアドレス <http://www.iai-robot.co.jp>

## IAI America, Inc.

Head Office 2690W 237th Street Torrance, CA 90505

TEL (310) 891-6015 FAX (310) 891-0815

Chicago Office 1261 Hamilton Parkway Itasca, IL 60143

TEL (630) 467-9900 FAX (630) 467-9912

## IAI Industrieroboter GmbH

Ober der Röth 4, D-65824 Schwalbach am Taunus, Germany

TEL 06196-88950 FAX 06196-889524